

則岡 徹 (ピアノ)

Berklee College of Music 卒業後、グラミー賞受賞者である Speech (Vo) や Richie Cole (As)、Bill Watrous (Tb)、Alex Sipiagin (Tp)、寺井尚子 (Vl)、ゴンチチ (Gt Duo)、石井竜也 (Vo)、広瀬香美 (Vo)、大沢たかおとも共演する。馬頭琴奏者のチ・ブルグッドと共に内モンゴルとモンゴルで演奏する。The Fascinations に参加し、アルバムタイトル曲 Green In Blue を提供する。これまでに 4 枚のソロピアノアルバム、Prelude、Songs、Songs II、Trust を発表している。

<https://tetsu-norioka.com/jazz/pianist/>

牛山健太郎 (ベース)

音楽専門学校の An Music School 出身

ベース奏法を齊藤クジラ誠氏に、ジャズアンサンブルをギタリストの直居隆雄氏に師事。エレクトリックベース、コントラバスの二刀流でジャズライブハウスやラウンジ、エンターテイメントショー等年間数百の現場演奏に携わっている。

また近年では琴とコントラバスの Duo ライブ等、ジャンルの垣根を越えた活動でも注目されている。

谷 昭利 (ドラム)

ジャズドラマー日野元彦氏に師事。ロックからジャズまでジャンルにとらわれずライブ、スタジオワーク等で活動中。

マルシア、林寛子、真行寺恵里などのバンドでドラム担当。ゲーム音楽のレコーディングも参加。